

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日  
平成 30 年 4 月 10 日

Table with columns for 事務事業名, 政策体系, 予算科目, 事業区分, 担当, 所属課, 事業期間. Includes details for '社会体育担当者連絡協議会参画事業' and '生涯スポーツ活動の振興'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes text about social sports promotion and association participation.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns for years (28-32) and 3 rows for ①手段 (研修会数), ②対象 (市町数), and ③意図 (研修会参加職員数).

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table with columns for 28, 29, 30 years and 32-year target. Rows include 事業費 (国庫支出金, 県支出金, etc.) and 人件費 (正規職員従事人数, etc.).

Table for 事業費の内訳 (Breakdown of business expenses) with columns for 29年度実績 (千円) and 30年度事業費 予算 (千円).

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for 30, 31, and 32 years of business content. Includes a list of main activities like '市長マニフェスト' and '未来PJ事業'.

事務事業名	社会体育担当者連絡協議会参画事業	事務事業No.	20403000095	所属課	スポーツ振興課
-------	------------------	---------	-------------	-----	---------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ ・社会体育担当者連絡協議会は昭和54年に発足し、県西地区の社会体育担当者の密な連絡連携、情報交換及び視察研修をすることにより社会体育担当者同士の資質の向上と更なる発展を目的に組織された。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・多くの社会体育担当者が集まり会議や研修会の中で積極的な意見交換がなされ、さらに密な連携を取っていくという意見が出されている。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容
現状維持

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ・情報交換や視察研修をすることにより、社会体育担当者の資質向上と更なる発展を目指すという意図は、スポーツ振興に結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ・情報交換や視察研修をすることにより、社会体育担当者の資質向上と更なる発展を目指し、市のスポーツ振興に反映させなければならないため妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ・情報交換や意見交換の場の研修会を増やせば向上の余地があるが、現状では向上の余地がない。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ・社会体育担当者が集まり研修会を行なうのは本事業以外ない。廃止すれば社会体育担当者の資質向上の達成手段がなくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない ・県西地区の社会体育担当者が集まる研修会は本事業以外ない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ・事業費はない。担当者1名で研修会に参加しているが、スポーツ振興という目的を達成するためには現在の参加人数は必要であり削減余地はない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である ・負担金がないため受益者に偏らず公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点） ・この事業は費用負担がなくスポーツ振興に役立っており、今後も継続的に事業が行われればよいと考える。																	
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																	
(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要）																		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持 低下</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持 低下	×	×	×
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上		○	×														
	維持 低下	×	×	×														
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																		
(6) 事務事業優先度評価結果																		
成果優先度評価結果	⑥																	
コスト削減優先度評価結果	⑧																	

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続（現状維持） C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続（改革改善を行う） D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>